



自死遺族を支えるグリーンケア

— これから生きるために —

日本では、毎年およそ3万人もの方が自殺で亡くなっています。遺された人の多くは、なぜ防げなかったのだろうかと自分を責め、周囲からは孤立し、さらには混乱や絶望、怒りや不安から心身に変調をきたす人が少なくありません。

このシンポジウムでは、大切な人を自殺で亡くした人に対して、どのようなおたすけができるのかを考えます。

期 日：立教177年3月25日（火）13：00～16：00 開場12：30～

会 場：陽気ホール（おやさとかた南右第2棟4階）

対 象：テーマに関心がある方

定 員：300名（定員になり次第締め切り）

参加費：無料

内 容：基調講演「自死遺児遺族にどう寄り添うか ～力になること、ならないこと～」

西田 正弘 氏（子どもグリーンサポートステーション主宰）

パネルディスカッション「これから生きるために」

【パネリスト】※五十音順

岡田 悟 氏（布教部講演講師・甲加賀布教所長）

西田 正弘 氏

早樫 一男 氏（同志社大学心理学部心理学科教授・臨床心理士・彌生布教所長）

向所 隆文 氏（赤峰分教会長・ひのきしんスクール運営委員）

【司会】

杉岡 信宏（ひのきしんスクール運営委員）

下記の要領で、ひのきしんスクール事務局まで事前にお申し込み下さい。

STEP1 申込事項

- ①シンポジウム名
- ②代表者名/ふりがな
- ③〒/住所
- ④電話番号
- ⑤申し込み人数

STEP2 申込方法

- E-mail
 - ホームページ
 - FAX
 - 郵便<はがき・封書>
- ※電話での申し込みはお断りしています。



◆お申し込みいただいた方には、開催月の中旬以降に「ご案内（開催日程・会場図など）」を郵送します。
 ※定員を超えた場合は、受講をお断りすることがありますので、予めご了承下さい。

ひのきしんスクール事務局（布教部ひのきしん課内）

〒632-8501 天理市三島町271

TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7578

E-mail h-sc@tenrikyo.jp

携帯電話▶
QRコード



ひのきしんスクール 検索 ←

<http://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>